愛媛県感染症情報

平成27年4月10日(H27.No07) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 愛媛県立衛生環境研究所 http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第12週4.9人から第13週3.3人、第14週2.3人と減少が続き、第13週以降全ての保健所で警報・注意報の基準値を下回っています。ウイルス型は、B型の割合が第12週36.8%、第13週53.5%、第14週66.4%と増加しています。新学期に入り集団生活が始まることで新たな流行の恐れがありますので注意が必要です。感染予防、感染拡大防止のため、咳エチケットや外出後の手洗いなどを心がけ、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 12 週 9.8 人から第 13 週 7.6 人、第 14 週 6.9 人と減少しました。 3 月 19 日付けでノロウイルス食中毒注意報が発令されており、まだ注意が必要な時期ですので、食事前やトイレ後の手洗いなど、感染予防対策を心がけてください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第 13 週 2.9 人から第 14 週 1.9 人と減少しましたが、中予地区で多い状態が続いています。本疾患は冬季及び春から初夏にかけて増加する傾向があります。飛沫感染や接触感染が主な感染経路ですので、予防のため、うがい、手洗いを励行しましょう。

侵襲性肺炎球菌感染症の届出が第 12 週と第 13 週で各 1 例ありました。本疾患は主に小児及び高齢者でみられ、重い後遺症を残すこともあります。予防にはワクチンの接種が有効です。予防接種を希望される方は、お住いの市町の予防接種担当課へお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 10例

四類感染症 : レジオネラ症 2 例 (50 歳代男性、90 歳代女性) 五類感染症 : 侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (60 歳代女性)

*その他、第12週分として侵襲性肺炎球菌感染症[五類感染症]1例(70歳代女性)の届出がありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	2.3	減少。B型の割合が増加。
A 群溶レン菌咽頭炎	1.9	減少。中予保健所でやや多い。
感染性胃腸炎	6.9	減少。西条保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ: [東予]かなり減少してきました。B型もまれにいます。

「中予」減少しています。B型が散発的にみられる程度になってきました。

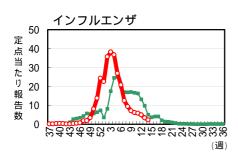
「南予]ほぼ終息しました。

A 群溶レン菌咽頭炎: [東予]西条市、新居浜市で散発しています。

「中予]引き続きみられますが、減少傾向です。

感染性胃腸炎:[東予]増加傾向はないですが、まだみられます。[中予]減少傾向です。

過去30週の動向 (一一:過去30週の動向、一:過去10年の平均)







病原体検出情報

第11週から第12週に四国中央及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルスAH3型が3例検出されています。その他の呼吸器疾患では、不明熱患者検体からコクサッキーウイルスB4型が1例検出されました。また、第12週に松山市で採取された下気道炎及び不明熱患者検体からアデノ様ウイルスが2例検出され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、第 11 週から第 12 週に採取された検体からノロウイルス GII が 9 例、サポウイルスが 2 例検出されています。また、ノロウイルスとサポウイルス及びサポウイルスとアデノウイルスの重複感染が各 1 例ありました。

過去5週 検出病原体

(3月2日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
			インフルエンザ	インフルAH3	鼻腔ぬぐい液	1
10	3/2~3/8	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
10	3/2~3/6	化山巾	恩采住自肠火	ノロ・サポ	糞 便	1
			流行性角結膜炎	アデノ	結膜ぬぐい液	1
		今 治	感染性胃腸炎	ノロ	吐 物	1
			インフルエンザ	インフルAH3	鼻腔ぬぐい液	1
11	3/9~3/15	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
		化山巾	恩采住自肠火	サポ·アデ <i>)</i>	糞 便	1
			不明熱	コクサッキーB4	咽頭ぬぐい液	1
		四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			インフルエンザ	インフルAH3	鼻腔ぬぐい液	1
12	3/16 ~ 3/22	松山市		ノロ	糞 便	5
		17公山巾	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	2
				ノロ・サポ	糞 便	1

月別病原体検出結果

検体採取月 合計 検出病原体 コクサッキーA16 コクサッキーB2 コクサッキーB4 ライノ インフルAH3 4 | 12 | 16 RS ロタ ル ノロ サポ アデノ アデノ1 アデノ2 アデノ4 アデノ37 ウイルス 計 下痢原性大腸菌 細菌 計

臨床診断別検出結果(2015年1月以降採取検体)

	1	感	流	下	不	合
	ン	染	行			
	フ	性	性	気		
	ル		角		明	
	エ	胃	結	道		
	ン	腸	膜			
検出病原体	ザ	炎	炎	炎	熱	計
コクサッキーB4					1	1
インフルAH3	28					28
ロタ		1				1
ノロ		32				32
サポ		6				6
アデノ		1	1			2
アデノ2				2	2	4
アデノ4			1		1	2
ウイルス 計	28	40	2	2	4	76
下痢原性大腸菌		5				5
細菌 計		5				5

注)表中の検出数は4月7日集計分であり、その後の検出結果(第13、14週分含む)は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 14 週 (2015.3.30~4.5)

小旧利定占

		インフ	ルエンヤ	ザ定点					小	尼科定	点					眼科	定点			基幹	定点				
患	者報告数	1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	〜インフルエンザ (入院)		
	四国中央	2		2		1	4	10	1			2				-	-							四国中央	f
保	西 条	26	17	5	2		10	61	6			6					6						1	西 条	Ę
健	今 治	14	7	7	1		1	33	1	1		3		1	1		4	2						今 治	È
	松山市	44	5	28	8	2	25	86	5	3	1	6		2	5			-	-	-	-	-	-	松山市	ī
所	中 予	17	4	7			25	33			2	6		1	2									中子	5
別	八幡浜	21	4	17			3	19	2			1					3				1			八幡浜	į
	宇和島	14	2	11		1	1	13	3	3							1						1	宇和島	<u>a</u>
	愛媛県	138	39	77	11	4	69	255	18	7	3	24		4	8		14	2			1			愛媛県	Į
週	1週前	202	73	84	29	2	109	283	9	5	2	21		3	22		11							1週前	
推 移	2週前	301	170	99	26	9	114	364	10	6	1	17		3	11		7				1		9	2週前	
	3週前	354	246	70	33	3	105	448	9	13	2	27		3	19		17						2	3週前	
	0-5ヶ月				1			4																0	
	6-11ヶ月	2	1	1	4		_	13		_		9		1			1	1			4		1	1-4 5-9	
	2	1 4	2	1 2	3 1	1	7	37 30	2	2		15		1 1				1			1			10-14	
	3	6	4	1	2	ľ	11	30	3	_	1				2									15-19	
	4	9	5	4		1	6	18	4	3	1			1	2		1							20-24	Æ
年	5	6		4		1	16	19	•		1						1							25-29	年齢
	6 7	11 16	4	5 12		1	7 6	12 14	2						2		1							30-34 5 35-39	別(
	8	5	2	3		'	4	16	4						1		•							40-44	基
龄	9	5	2	2			1	2							1									4- 40 5	幹 定
	10-14	24	2	20			7	38	1															50-54	点
別	15-19	4	3	1			1	7									2							55-59 3 60-64 5	疾患
	20-29 ⁵⁾ 30-39	6 8	1	2 5			1	15									5							65-69	7
	40-49	15		10													1							70-	
	50-59	2	1	1													1						1		
	60-69	6	3	2																			1		
	70-79 ⁶⁾ 80-	5 3	1	1																					
<u> </u>						1										<u> </u>		<u> </u>							
Æ	点当たり 四国中央	報告数 .4		_		.3	1.3	3.3	.3			.7				Ι.	_							四国中央	÷]
保		2.6		_	.3		1.7	10.2				1.0					6.0							西条	
	今 治	1.8		_	.2		.2	6.6	.2			.6		.2	.2		4.0							今 治	
健	松山市	2.6		-	.7	.2			.5		.1	.5		.2	.5			-	-			-	-	松山市	
所	中予	2.4		-	"	-	6.3		.5		.5	1.5		.3	.5									中子	
I	H	 			!	 			_			<u> </u>				1		l							\exists

-

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

3

3.0

1.0

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.

.3 .1 1.9

5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

.3

.6

4) オウム病を除く.

.1

(参考) 保健所別定点数

別

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

3.0

2.0

2.3

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定	2		沪	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は4月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

.8 4.8

.3 3.3

6.9

.3

.5

.8 8.

.5 .2 1.0

.2

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

^{*}インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 13 週 (2015.3.23~3.29)

伝

染 発

性

紅

突 百

性発

日

眼科定点

血 角

行

性

流 急 流

行性耳 性出

ル

パパン

細

菌

性 性

髄 髄

菌 1 **シ**ラミジ

コプ

ラル

I タウイ

小児科定点

足口病

水

痘

_		ルエンザ	湿検査 A型	速検査B型	イルス感染症	膜 熱	血性レンサ球菌	胃腸炎	痘	病	斑	発しん	咳	ンギー ナ	耳下腺炎	血性結膜炎	角結膜炎	イルス胃腸炎	髄 膜 炎	髄膜炎	プラズマ肺炎	ジア肺炎	ルエンザ (入院		
思	者報告数 四国中央	2	1	1			2	18				3			4	_	_							四国中央	<u> </u>
保	西 条	55	28	5	5		8	70	1			6			7		4							西条	
	今 治	46	23	22	4		1	30	1	3	1	1		3	1		1							今治	
健	松山市	63	8	40	16	2	44	87	4		1	6			6		3	_		-		-	-	松山市	
所	中 予	10	2	1	2		47	28		1		3			9									中子	
別	八幡浜	17	6	11			5	31	3			2			1		3							八幡浜	Ę
	宇和島	9	5	4	2		2	19		1					1									宇和島	毒
	愛媛県	202	73	84	29	2	109	283	9	5	2	21		3	22		11							愛媛県	1
週 推	1週前	301	170	99	26	9	114	364	10	6	1	17		3	11		7				1		9	1週前	
移	2週前	354	246	70	33	3	105	448	9	13	2	27		3	19		17						2	2週前	
-	3週前	375	288	39	32	2	125	414	19	14	3	17		2	20		22	1			1			3週前	_
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	2 3 9 11 9 11 17 12 28 4 2 7 13 6 19 5	2 1 5 5 5 3 8 2 4 2 5 4 3 7 2 11	2 2 2 5 4 6 2 11 5 8 17 4 2 1 5 2 1 5 2 1 5 1 1 5 1 5 1 1 5 1 1 5 1 1 1 1	5 7 6 2 1 1	2	4 4 12 16 17 17 14 5 5 13	1 11 31 24 38 33 24 29 23 7 9 31 3	1 1 1 2 3	1 1 2 1	2	2 11 7 1		1 1	1 4 1 2 4 2 2 1 2 2		1 1 4 3 1 1							30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59	年齢別(基幹定点疾患)
定	点当たり	報告数	Ż .	1												1		•		1					
/	四国中央	.4	-	-			.7	6.0	_			1.0			1.3	-	-							四国中央	
保		5.5 5.8	-	-	.8 .8		1.3	11.7 6.0	.2 .2	.6	.2	1.0 .2		.6	2		4.0 1.0							西	
健	今 治 松 山 市	3.7	-	-	1.5	.2	4.0	7.9	.4	.0	.2	.5		٥.	.2 .5		1.0			_		_	-	松山市	_
所	中予	1.4	_	_	.5	ے،	11.8	7.0		.3	. '	.8			2.3		1.0							中子	
別		2.4	-	-			1.3	7.8	.8			.5			.3		3.0							八幡浜	
	宇和島	1.3	-	-	.5		.5	4.8		.3					.3									宇和島	퀴
	愛媛県	3.3	-	-	.8	.1	2.9	7.6	.2	.1	.1	.6		.1	.6		1.4							愛媛県	1

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.

インフルエンザ定点

迅

咽 咽 A

頭

結膜

S

ウイ

迅

頭群

炎溶

感

染

作性胃

1

・シフル

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る). 4) オウム病を除く.

6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

(参考) 保健所別定点数

-				_				347	77 LT ID	-	T 6		100 1		17.7	
疋				点				数	愛媛県	四国甲央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定	2		点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は4月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上

^{*}インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

愛媛県 全数把握感染症 2015年 第13、14週 (2015.3.23~4.5)

		類 型	二類		三類怎																								五类	頁感染症											
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	(4 腸 チフス	1) (5)	(1) E 型肝炎	A 型肝炎	ノコックス	(6)オウム病	(8) 回帰熱		1 デ	14) 重症熱性血小板減少症候	19) (2 チクングニア		(25) (25) 日本紅斑熱	(26) 日本脳炎	(35) マ ラ リ ア	(37) ライム病	(41) レジオネラ症	レプト	(1)アメー バ赤痢 (日型及びA型肝炎を除く)	ウイルス性肝炎系症	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感()・100円	4) (5)	١ .	溶血性レンサ	8)後天性免疫不全症候群	(9)ジアルジア症	(1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	(11) 侵襲性髄膜炎菌感染	12) (例)	(14先天性風しん症候群	(15) 梅	(16)播種性クリプトコックス症	(1)バンコマイシン耐性腸球菌感染症(2)原一/	:0) (21 風 麻 し しん) (22) 薬剤耐性アシネトバクター 感染症
	Z	愛媛県	10																			2												1							+
第		四国中央																																							
13		西 条	1																																						
14	保	今 治	1																																						
14週報告数	保健所	松山市	3																			1																			
告	別	中 予																																							
数		八幡浜	4																			1																			
		宇和島	1																															1							
		14週	4																																						
週 推 移	愛 媛	13週	6																			2												1							
移	媛	12週	6	-																									1					1							
		11週	8																										1			1		1							$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$
	2	愛媛県	64	_				1	3									1				6			2			,	1 4	1		1		5			2				\perp
2	ļ	四国中央	5	-														1																							$\perp \perp \mid$
0	_	西 条	10																			1							1			1		1							\perp
5	保健所	今 治	4														1																								\perp
5年累積	所	松山市	20					1	2													3			2			-	1 1					1			1				$\perp \perp \mid$
	別	中予	1																			1							1	1				1			1				$\perp \perp \mid$
数	ļ	八幡浜	11	_					1													1												1							\perp
		宇和島	13																										1					1							

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。 ・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(4.8集計)

全国 定点把握感染症 2015年 第12、13週 (2015.3.16~3.29)

(定点当たり報告数)

		ĺ						,ls	旧钞字	<u></u> 上					REEN	中占				TK 디호	^/
			,				1	小/	児科定	.H.					眼科	止 只			幹定	<u></u>	
			゚゙インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	爱	菱媛 県	4.9	.7	.2	3.1	9.8	.3	.2	.0	.5		.1	.3		.9				.2	
	近	香川県	1.5	0.	.2	1.6	9.4	.3	1.1	.1	.4		.0	.1			.2	.2			
		徳 島 県	3.3	.7	.2	1.4	7.3	.3	.2		.6						.1				
	県	高知県	11.3	.5		2.3	5.0	.4	.9	.1	.6			1.0		.3	.1		.1	.3	
12	全	国	3.9	.3	.3	2.9	7.3	.5	.4	.4	.4	.0	.0	.3	.0	.3	.5	.0	.0	.2	.0
	北	(海道	5.7	.5	.6	4.5	4.3	.4	.3	.4	.2	.0	.0	.4		.3	.8			.1	
週	東	1 北	4.2	.1	.4	3.0	5.8	.6	.4	.4	.5	.0	.0	.2	.0	.3	.5			.4	.0
	関	東	2.9	.2	.3	3.0	7.1	.5	.2	.7	.5	.0	.0	.2	.0	.4	.5	.0	.0	.2	.0
	甲位	信越北陸	5.5	.2	.5	4.0	8.0	.6	.3	.4	.4	.0	.0	.3	.0	.3	.4	.0	.0	.4	
	東	海	3.5	.2	.3	2.3	5.7	.3	.1	.2	.3	.0	.1	.2	.0	.1	.5		.0	.3	.1
	近	É 畿	3.4	.4	.2	2.3	6.9	.4	.8	.3	.4	.0	.0	.2	.0	.2	.7	.1	.0	.2	
	#	国四国	5.0	.3	.3	3.0	7.9	.4	.5	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.3	.2	.0	.0	.1	
	ナ	山州沖縄	4.3	1.0	.4	2.9	10.7	.6	.8	.4	.6	.0	.1	.6	.0	.6	.6	.0	.1	.2	

(3.25集計)

	変	愛媛 県	3.3	.8	.1	2.9	7.6	.2	.1	.1	.6		.1	.6		1.4					
	近	香川り	₹ 1.6	.2	.4	1.8	6.6	.0	1.3	.3	.6			.0		.2	.6			1.0	
		徳島り	₹ 2.6	.4	.4	1.4	6.2	.5	.6	.1	.5	.0					.4				
	県	高知り	₹ 6.1	.2	.1	2.2	5.1	.3	.9	.1	.3		.0	.7			.4	.1	.3	.3	
13	台	皇 国	2.6	.3	.3	2.7	6.6	.5	.5	.4	.5	0.	.0	.4	.0	.4	.5	.0	.0	.3	.0
	‡	と海 道	4.1	.4	.5	4.1	4.1	.6	.5	.4	.3	0.	.0	.5		.4	1.1			.2	
週	身	₹北	3.0	.1	.4	2.3	5.0	.5	.5	.4	.4	.0	.0	.3		.2	.5		.0	.3	
	厚	東	2.0	.2	.3	2.8	6.5	.6	.1	.7	.5	.0	.0	.3	.0	.6	.6	.0	.0	.3	.0
	甲	信越北陸	4.1	.2	.5	3.6	7.3	.4	.3	.4	.4	.0	.0	.3		.4	.7	.0	.0	.5	
	身	海	2.2	.2	.4	2.1	5.0	.3	.2	.3	.4	.0	.1	.1	.0	.3	.5	.0		.2	.1
	į	Í 畿	2.3	.3	.3	2.1	6.5	.5	.9	.3	.4	.0	.0	.2	.0	.3	.5		.0	.2	.0
	4	国四国	3.7	.3	.3	3.0	6.7	.3	.7	.1	.5	.0	.0	.4		.4	.3	.0	.0	.1	.0
	t	ι州沖縄	2.6	.8	.4	2.7	9.8	.7	1.0	.4	.7	.0	.1	.8	.0	.9	.3	.0	.1	.2	#±1\

(4.1集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除(...

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除(、4) オウム病を除(、

全国 全数把握感染症 2015年 第12、13週 (2015.3.16~3.29)

		類型	二類	l l	= #	頁感染	症	I										四類原	支垫指	F																7	5類感	染症									$\overline{}$
		疾病名	(2) 結 核		(2)細菌性赤痢	3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	パラチフス		肝 炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q 熱	(12) コクシジオイデス症	(1(SFTS) 4) 重症熱性血小板減少症候群	(19)	(20)つつが虫病	(21) デング熱	(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(30) ブルセラ症	(34) ボツリヌス症	(35) マラリア	(37) ライム 病	(41)	(42) レプトスピラ症		&びA型肝炎を除く) ス性肝炎	(感染症)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌		ポリジウム症	ト・ヤコブ病	(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	不全症候群	9) ((・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 侵襲性インフルエンザ菌感染症(1) 低調性偏胆気腫脈炎腫脈炎脈	1) 是		性風しん症候群		性クリプトコックス症		マイシン耐性腸球菌感染症	風しん		薬剤耐性アシネトバクター 感染症
		全 国 愛 媛 県	625		5	18	6	1	5	11								2	10					1		22		31	2	21	10		7	20	25	3	6	6	2	4	4	-2	1	\vdash	7	2	_
	四	香川県	,																							'								'	1				1			1		+			
第		徳島県	5																									1											•					$\overline{}$			
12		高 知 県	8							1																				1	1												1				
13		北 海 道	22			1																													1		2		2	1		1					
週		東北	55		_	_				_									1							_		2		1	1		_	1	1		2		4	1				Ш		_	
週報告数	ブロック	関 東甲信越北陸	213 43		5	5 3	2	1	2	3								1	7					1		7		13	1	9	4 1		5 1	11	9	1	1		6			2		\longrightarrow	5	1	
古数	ッ	東海	68			4	2		3										1							3		4	ı	2	-		- 1	1	4	1			7			2		\longrightarrow	1		
		近畿	111			3			- 0	5									1							7		8	1	5			1	4	6	1	1		0	1		3		+	\dashv	-	
		中国四国	41			1				1								1								2		1		2		_		2	2				3			2	1	+	_	-	_
		九州沖縄	72			1				2																		2		2				1	1					1		3			1	1	
·#		13週	293		2	8			3	5								1	_							13		17	1	11	4		6	10	13	2	5			3	2	:5			2		
週 推 移	全 国	12週	332		3	10	4	1	2	6								1		_				1		9		14	1	10			1	10	12	1	1			1		7	1		5		
移	国	11週	345		3	15	2	1	6						1				2					1		20		9					2	5	14	1	6			2		8 2		_	3		
-	\perp	10週	367		2	21	4.4	10	3	7	_	_			-		c	4.0	2							17	1	10			4	_	1	4	23	2	3			2		1 00	1		3		
	\vdash	全 夏媛県	5341 56	_	31	228	14	10	47 1	79 3	4	3			I	1	2	19	50 1	1		2		3		257 5	- 1	251	2	276	16/	5	44	143	299	17	65	8 66	5	4	_	9 28	16	10	46	9	4
	四		29			1			- 1	1																6		1		2	1		- '	1	4		-			2		5	1	+-+	\rightarrow	-	_
,	国	徳島県	37			'		1																		U		1			1			'	1				2			J		+	-		
0		高知県	40							3																		1		5	1				1		1		3				1	$\overline{}$			
1		北海道	199			43			10	1	_								1							9		6		14	3	1	3	4	5		3		_	4	1	0 1		\Box	1		
5 在		東北	346	2	1	12			3	6									2			1				10		25		17	7		1	5	10	1	7			5		7	1				1
年累積数	ブ	関 東	1900	1	21	43	7	8	19	23		1					2	6						2		90	1	104			67	3		51	140	5	16	5 22			23	_			16	7	3
積	ロック	甲信越北陸	311		3	23		1	6	7	1								1							37		12	2		8		3	13	8		5			3		4 3				1	
剱	1	東海	619		2	12	4		6	4					1			_	10							28		27	4		19		6	9	40	2	9			8	_	4 4			22		
	別	近畿	906		2	57	1	1	1	20		_						2		1						38		45	9		22			32	57		14	1 10		7	_	1 5		_	3		
		中国四国	389	\vdash		5	2	_	1	14		1						1				_		-		22		11	8		14			11	17	2	3		_	6	_	1 2			1		
Щ		九州沖縄	671		2	33			1	4		1				1		10	3			1		1		23		21	4	34	27		10	18	22	3	8	8	3 1	0	3	2 6	4	3	3	1	

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。